

令和6年度事業実績書

団体名	嘉川自治連合会
-----	---------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

嘉川の魅力を活かした 元気で楽しく 住みたいまちづくり

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	本郷地区の里山づくりを本格的に展開するため、本郷里山自然公園の活動拠点施設に関する設備を実施する。		
	事業名	美しい環境づくり	決算額	835,145円
②	視点	ふるさと嘉川の酒「嘉穂の郷」づくりが15年目を迎えることから、15周年記念行事を開催する。		
	事業名	嘉川らしいまちづくり	決算額	220,553円
③	視点	自然と触れ合える場所で「体力&免疫力アップ」に取り組む元気あっぷチャレンジに関し、海の要素を組み込んだ新企画を実施する。		
	事業名	楽しい健康ライフ	決算額	230,912円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

	検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①	里山づくりについて、平原岳の登山道本郷出葉ルートを開通させ、古民家補修に向け、活動資金調達の検討をした。3月に、本郷里山イベントを開催し、当該活動について地域住民に周知を図り、意見交換を行うことができた。来年度以降、里山づくりを進めていく。	◎
②	ふるさと嘉川の酒「嘉穂の郷」づくり15周年イベントを開催し、地域住民の交流の場となる様々なイベントを行った。また、HPやブログを通じ、地域住民に身近な情報を毎月届け、写真コンテストの入賞作品を載せた嘉川CAR ENDARを作成し、嘉川のいいところを多くの住民の皆さんと共有できた。今後も、積極的に情報発信を行っていく。	○
③	市保健センターと連携しながら「嘉川元気あっぷチャレンジ」を年4回実施し、元気な健康ライフを実施し、併せて、スポーツ用品の貸出や健康づくりを行う団体へ支援を行った。今後も、地域資源を活かした活動を企画していく。	○

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全くできなかった)

4 総 括

第3期嘉川地域づくり計画の5年目の今年は、ふるさと嘉川の酒「嘉穂の郷」づくりが15周年を迎え、本郷地区の里山づくりを本格的に展開する年となるなど、節目の年となった。

第3期嘉川地域づくり計画の最終年度にあたり、次期計画策定に向けて、各事業の進捗状況を検証しながら、第4期計画の策定作業を進めてきた。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	4,805,408円(うち自主財源 200,000 円)
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名(6月新規採用) 事務局員:2名 (運営費の主な内容) 事務局人件費及び事務費 (成果・評価) 年間を通じ各部会の活動及び予算の進行管理を行う方式の導入2年目を迎え、各理事が常に各部会事業の現状を共有することが可能となっている。 (今後に向けて) 理事会で現状を踏まえた活発な議論を展開していく。

(2) 地域振興

事業名	ふれあい交流 まちづくり部会
事業費	419,014円
事業概要	(実施内容) 4年ぶりに再開した昨年度に続いて子どもみこしを行い、各種ウォーク等住民がふれあいながら交流するイベントを開催し、謎解きアドベンチャーや写真コンテストを支援した。 (実施時期・参加人数) 嘉川子どもみこし 9/8 (児童・生徒 130人) 嘉川ふれあいわくわくウォーキング 11/17 (約170人) 謎解きアドベンチャーin かがわ2024 11/1～12/8 (180人) 嘉川のいいとこ見つけちゃろ写真コンテスト 5/15～10/11 (17人・43点) (成果) 樽みこしの飾りを付替え、子どもみこし2基をリニューアル、法被の追加購入をした。嘉川子どもみこしは、過去最高の参加者数となった。 (評価) コロナが落ち着いてきて各種イベントが予定どおり実施できた。 (今後に向けて) コロナ禍で中止が相次いだイベントが再開され、今後も継続して実施し、地域住民が交流できる場を提供していく。

事業名	嘉川の情報発信	まちづくり部会 広報委員会
事業費	671,850円	
事業概要	(実施内容) かがわ自治連だより(広報紙)やホームページ(ブログを含む)により地域の様々な出来事を発信した。また、一昨年度制作した「住みたいね嘉川」DVDの貸出を行うとともに、写真コンテストの入賞作品を載せた嘉川CALENDARを作成し、自治会や事業所等へ配布した。 (実施時期) 広報紙発行 令和6年9月・令和7年3月、HP更新 毎月 (参加人数) 広報紙 全戸へ配布、HP ネット配信 (成果) 広報紙を若者にも読んでもらいやすくするように表現を工夫し、HPの中でブログを充実させた。 (評価) ホームページのブログの充実により話題提供が図れた。 (今後に向けて) 引き続きブログの充実に努めていく。	

(3) 地域福祉

事業名	すこやか子ども未来	ひとづくり部会
事業費	242,046円	
事業概要	(実施内容) 地域みんなで子育てができるよう、子育て支援団体の活動を支援した。具体的には、青少協が行う小学生ふるさと学習をはじめ、子育て支援連絡組織“みらい”等へ補助金を交付した。児童生徒の見守り支援に「子ども110番」の旗を購入した。 (実施時期) 通年、小学校長期休み期間中(夏休み等) (参加人数) ふるさと学習80人、しゅっぱぽぽ等来館者約4,000人 (成果) 小学生ふるさと学習の実施に関し、全ての講座で嘉川地区住民の人が先生役を務めた。 (評価) 地域の生涯学習力が高まってきている。 (今後に向けて) 人材バンク登録制度に繋いでいきたい。	

事業名	みんなで健康長寿	ひとづくり部会
事業費	210,000円	
事業概要	(実施内容) 高齢者が生きがいをもち、地域と繋がって暮らせるよう各種支援した。具体的には、各地で開催されるサロン活動をはじめ、老人クラブへ補助金を交付し、地域の交通防犯対策のための講習会に補助金で支援した。健康相談を希望する自治会で実施した。 (実施時期) 令和6年7月～令和7年3月 (参加人数) いきいきサロン8地区、老人クラブ団体4団体、健康相談4地区 高齢者教室(カローリング)21名、防犯講習会25名 (成果) 高齢者が健康を意識して活動を企画・参加している。 (評価) 実施団体が固定化している傾向が強い。 (今後に向けて) 他の事業との繋がりなどを工夫し事業効果を高めていく。	

事業名	楽しい健康ライフ	ひとづくり部会
事業費	230,912 円	
事業概要	(実施内容) 健康の増進を図り、スポーツによる交流により、元気な健康ライフを支援した。具体的には、元気あっぷチャレンジの開催と併せて、スポーツ用品の貸出やラジオ体操等で健康づくりを行う団体へ補助金を交付した。 (実施時期) 令和6年7月～令和7年2月 (参加人数) 元気あっぷチャレンジ 32人×4回＝128人 (成果) 参加者が増加した。(1回当たりの平均参加者去年25人) 子ども会やサロン等でのスポーツの交流で、スポーツ用品の貸出しが増えた。 (評価) 健康意識が高まり、日常生活の改善に目を向けるようになった。 (今後に向けて) 地域資源を活かした活動を企画し、参加者がより健康を意識して日常生活が営まれるよう企画を工夫していく。	

事業名	がんばる人づくり	ひとづくり部会
事業費	140,200円	
事業概要	(実施内容) 地域のために活躍するボランティア組織や地域組織の活動を支援した。2年目となる「がんばる組織の応援事業」であるが、地域貢献に資する活動を行う団体で各種の自主的ボランティア団体へ補助金を交付した。(どこからも支援を受けていない団体を対象とする。) (実施時期) 令和6年7月～令和7年2月 (参加人数) (成果) がんばるボランティアとして2団体、がんばる組織の応援として6団体に補助金を交付した。 (評価) 地域活動に対する団体支援は2年目となり、多くの団体からの応募がありニーズの高さが窺われる。 (今後に向けて) 募集方法や審査方法に工夫を加え、補助金交付効果を高めていく。	

(4) 安心・安全

事業名	みんなで安心防災	自主防災本部
事業費	650,280円	
事業概要	(実施内容) 自主防災本部が学校と連携して生徒・児童を対象とした防災学習会を開催した。 (実施時期) 10/3興進小学校、10/9・11嘉川小学校、11/20川西中学校 (参加人数) 135人 (成果) 昨年度に続き小学生防災学習の会場を学校(体育館等)から地域交流センターへ移して行った。 (評価) 実際に避難所となる会場だったことから、子どもたちにとってリアルな学習になった。 (今後に向けて) 防災を身近なことから捉え、自ら行動できるよう、具体的な体験や研修を行う。	

(5) 環境づくり

事業名	美しい環境づくり	環境づくり部会
事業費	835,145円	
事業概要	(実施内容) 本郷地区の里山づくりをはじめ、まちじゅう花いっぱい活動や清掃活動を行った。 (実施時期) 通年 (参加人数) (成果) ・里山づくりについて、平原岳の登山道本郷出葉ルートを開通させた。本郷里山自然公園の活動拠点施設の整備に関して、古民家の補修について検討した。 ・まちじゅう花いっぱい活動では、山口市花いっぱい運動花壇コンクールにおいて、嘉川地区から推薦した高見子ども会が最高位のモデル賞を受賞した。 ・清掃活動については、嘉川清掃の日に毎年ゴミ拾い大作戦を行う3地点のうち2地点でゴミの量が減少してきた。 (評価) ・本郷里山自然公園について、公園整備に欠かせない維持管理活動や遊休地活用へ取り組んだ。また、活動拠点施設の整備に関して物件持主の同意を得られるなど、少しずつではあるが構想が前進している。 ・まちじゅう花いっぱい活動については、子どもの数の減少に伴い子ども会を解散する自治会もあり、やり方の工夫が必要である。 ・清掃活動に関しては、従来からの懸案である今坂駐車場のゴミ問題が一向に解決しない。 (今後に向けて) ・里山資源を守り、活用を図る里山づくりを推進する。 ・嘉川地区花いっぱい運動花壇コンクールについて、子ども会だけではなく新たに自治会のコンクールも企画する。	

事業名	優しい交通ネット	安全づくり部会
事業費	50,000円	
事業概要	(実施内容) 便利なコミュニティー交通について、嘉川コミタク推進協議会の事務局業務を受託し高齢者の足となっているコミタクの運行を支援した。 交通弱者・高齢ドライバーの支援については、特に実施していない。 交通安全施設整備について、自治会からのカーブミラー設置費補助の要望により、1件補助をした。 (実施時期) コミタク協議会事務局業務受託 通年 (参加人数) コミタク利用者1,731人、カーブミラー設置1団体 (成果) コミタク協議会の事務が滞りなく実施された。 (評価) 高齢ドライバーの支援については、既にひとづくり部会の高齢者「交通防犯講習」の支援に移行済みの活動である。 交通安全施設整備については、公共インフラ整備と同様に交流センターを通じて処理する業務となっている。 (今後に向けて) 次期(第4期)地域づくり計画では当該事業の内容を検討する。	

事業名	公共インフラ整備	安全づくり部会 建設委員会
事業費	4,456,000円	(地域づくり交付金 土木工事業分)
事業概要	(実施内容) 法定外公共物等整備事業について、自治会から要望のあった箇所のうち、7件に補助金を交付した。 (実施時期) 通年 (参加人数) 補助金交付先7件、7自治会 (成果) 自治会内の法定外公共物について整備が進んだ。 (評価) 法定外公共物整備事業について要望箇所が多く事業費が足りない。 (今後に向けて) 優先度が高いものを見極めながら進めていく。	

(6) 地域個性創造

事業名	歴史文化の伝承	まちづくり部会
事業費	60,000円	
事業概要	(実施内容) 歴史文化財の周辺整備を行うため、木碑建て工事、塩湯跡石碑等移設等工事を行った。 (実施時期) 令和6年6月 (成果) 歴史文化財の周辺整備を行った。 (評価) 体育祭が雨天中止となり総踊りが実施できなかった。 (今後に向けて) 体育祭の中で総踊りを引き継いでいく。	

事業名	嘉川らしいまちづくり	まちづくり部会
事業費	220, 553円	
事業概要	(実施内容) 嘉川の地酒「嘉穂の郷」(15周年)に使う酒米の稲刈り体験(田植え体験は雨天中止)に加え、記念蔵出発会・祈願酒企画を実施し特産品のPRに努めた。 地産料理の開発を試み、Kagawa Market 等で発表するとともに、小中学生の食育学習を実施した。 (実施時期) 10/6 稲刈り 12/15 15周年記念蔵出発会・祈願酒企画 食育学習 適宜 (参加人数) 稲刈り 約140名、蔵出発会 約130名、食育 425人、Kagawa Market 1回約50人/6回開催 (成果) 15周年記念イベントは、地域の幅広い年齢層の多くの参加者、準備段階でも多くの協力を得た。 (評価) 稲刈り体験は、小さな子どもたちも親子で多数参加してもらえた。 (今後に向けて) 今後も継続して実施していく。	